【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】令和5年9月12日(2023.9.12)

【国際公開番号】WO2022/149489
【出願番号】特願2022-574005(P2022-574005)
【国際特許分類】
*Ｈ０４Ｗ 4/06(2009.01)*
*Ｈ０４Ｗ 76/27(2018.01)*
*Ｈ０４Ｗ 76/19(2018.01)*
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｗ 4/06 １５０
Ｈ０４Ｗ 76/27
Ｈ０４Ｗ 76/19

【手続補正書】
【提出日】令和5年7月4日(2023.7.4)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００３１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００３１】
ＭＡＣレイヤは、データの優先制御、ハイブリッドＡＲＱ（ＨＡＲＱ：Ｈｙｂｒｉｄ Ａｕｔｏｍａｔｉｃ Ｒｅｐｅａｔ ｒｅＱｕｅｓｔ）による再送処理、及びランダムアクセスプロシージャ等を行う。ＵＥ１００のＭＡＣレイヤとｇＮＢ２００のＭＡＣレイヤとの間では、トランスポートチャネルを介してデータ及び制御情報が伝送される。ｇＮＢ２００のＭＡＣレイヤはスケジューラを含む。スケジューラは、上下リンクのトランスポートフォーマット（トランスポートブロックサイズ、変調・符号化方式（ＭＣＳ））及びＵＥ１００への割当リソースブロックを決定する。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００４７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００４７】
５ＧＣ共有ＭＢＳトラフィック配信方法では、第１に、５ＧＣ２０は、ＭＢＳデータパケットの単一コピーを受信し、それらのＭＢＳデータパケットの単一コピーをＲＡＮノード（すなわち、ｇＮＢ２００）に配信する。第２に、ｇＮＢ２００は、それらを１つ又は複数のＵＥ１００に配信する。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０１０２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０１０２】
図１１に示すように、ステップＳ２０１乃至Ｓ２０８の動作は、上述の実施形態と同様である。但し、本変更例において、ＵＥ１００は、ＲＲＣインアクティブ状態に遷移する際に、ＲＲＣコネクティッド専用設定を無効化及び保持するものとする。ステップＳ２０９において、ＵＥ１００は、基本受信設定を用いて、ＲＲＣインアクティブ状態でＭＢＳ

トラフィックの受信を継続する。
【手続補正４】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ＲＲＣ（Ｒａｄｉｏ　Ｒｅｓｏｕｒｃｅ　Ｃｏｎｔｒｏｌ）コネクティッド状態にあるユーザ装置にマルチキャスト配信を提供する移動通信システムにおいて前記ユーザ装置が実行する通信制御方法であって、
前記ユーザ装置が、前記マルチキャスト配信を受信するための設定を含むＲＲＣ　Ｒｅｃｏｎｆｉｇｕｒａｔｉｏｎメッセージを基地局から受信することと、
前記ユーザ装置が、前記ＲＲＣコネクティッド状態からＲＲＣアイドル状態に遷移する際に、前記設定を解放することと、
前記ユーザ装置が、前記ＲＲＣコネクティッド状態からＲＲＣインアクティブ状態に遷移する際に、前記設定を中断することと、を有する、
通信制御方法。
【請求項２】
前記ＲＲＣインアクティブ状態に遷移した前記ユーザ装置が、前記設定を保持することと、
前記ユーザ装置が、前記ＲＲＣインアクティブ状態から前記ＲＲＣコネクティッド状態に遷移する際に、前記保持した設定を復旧することと、をさらに有する
請求項１に記載の通信制御方法。
【請求項３】
ＲＲＣ（Ｒａｄｉｏ　Ｒｅｓｏｕｒｃｅ　Ｃｏｎｔｒｏｌ）コネクティッド状態において、マルチキャスト配信を提供されるユーザ装置であって、
前記マルチキャスト配信を受信するための設定を含むＲＲＣ　Ｒｅｃｏｎｆｉｇｕｒａｔｉｏｎメッセージを基地局から受信する受信部と、
前記ＲＲＣコネクティッド状態からＲＲＣアイドル状態に遷移する際に、前記設定を解放する制御部と、を備え、
前記制御部は、前記ＲＲＣコネクティッド状態からＲＲＣインアクティブ状態に遷移する際に、前記設定を中断する、
ユーザ装置。
【請求項４】
ＲＲＣ（Ｒａｄｉｏ　Ｒｅｓｏｕｒｃｅ　Ｃｏｎｔｒｏｌ）コネクティッド状態において、マルチキャスト配信を提供されるユーザ装置を制御するプロセッサであって、
前記マルチキャスト配信を受信するための設定を含むＲＲＣ　Ｒｅｃｏｎｆｉｇｕｒａｔｉｏｎメッセージを基地局から受信する処理と、
前記ＲＲＣコネクティッド状態からＲＲＣアイドル状態に遷移する際に、前記設定を解放する処理と、
前記制御部は、前記ＲＲＣコネクティッド状態からＲＲＣインアクティブ状態に遷移する際に、前記設定を中断する処理と、を実行する
プロセッサ。